

地元でつくる
キャリアデザインマガジン

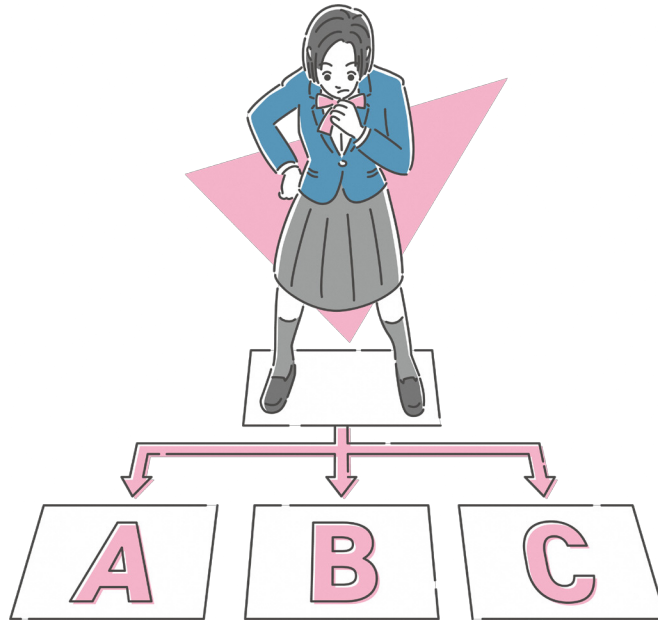
「残る」を選んだ 先輩たち。

自ら選んで、
地元で暮らす。

進学、就職…これからの人生を考える中高生へ送る、会津で暮らす先輩たちの人生の歩み方と、その思い。

March 2022

地元に残るという選択肢。



進学、就職…これからの将来を考える中学生・高校生みんなが、充実した未来を描いていくためには、どうしたらいいだろう？ 地元に残るのか、他の地域に身を移すのか…様々な選択肢がある。

では、どの道を、どうやって選ぶのか。選択肢の未来にある姿をイメージすることは、簡単なことではない。きつと、イメージできなくて悩んでいる人も少なくないはず。

「自分のやりたいことは、地元では実現できないんじゃないか」とか「地元に残ったとして、充実した暮らしができるのかわからない」と思う人もいれば、「地元でじゅうぶん！ 地元から離れる気はありません。」という人、「自分のやりたいことってなんだろう？」という人もいると思う。

人生の先輩たちは、同じような悩みを抱えながら成長し、今を生きている。そんな先輩たちの中には、たくさん存在する人生の選択肢のうち、地元に残ることを選んだ人たちがいる。

—— 「残る」を選んだ先輩たちが、地元でどのような想いで暮らしているのか、話を聞いてみました。先輩たちの話を参考にして、これからの人生の選択肢の一つとして、地元に残ることを想像してもらえれば幸いです。

《 目 次 》

冊子のコンセプト紹介	3
キャリアデザインケースの紹介	4
キャリアデザインケース①（竹田看護専門学校 卒業）	
瓜生 咲季 さん	5・6
キャリアデザインケース②（仁愛看護福祉専門学校 卒業）	
伊藤 芙悠李 さん	7・8
キャリアデザインケース③（会津准看護高等専修学校 卒業）	
佐藤 博斗 さん	9・10
キャリアデザインケース④（AIZUビューティーカレッジ 卒業）	
森 拓磨 さん	11・12
キャリアデザインケース⑤（みとみ学園ライセンスアカデミー会津若松校 卒業）	
片桐 隆裕 さん	13・14
キャリアデザインケース⑥（会津大学短期大学部 卒業）	
小松 綾乃 さん	15・16
キャリアデザインケース⑦（会津大学 卒業）	
遠藤 和輝 さん	17・18
キャリアデザインケース⑧（福島県立テクノアカデミー会津 卒業）	
新國 萌 さん	19・20
高等教育機関の紹介	21～24
デジタル未来アート展について	25・26
編集後記	27

この冊子について

この冊子は、会津地域で生まれ育ち、地元で進学し、地元で就職した、会津で暮らす人たちにインタビューを行い、編集したものです。中学生・高校生のみんなにとっての先輩たちが、どのような想いで地元に残り、暮らしているのか。

地元で進学してみようだった？興味があったことを学ぶことができた？同級生との縁は今も続いている？地元で就職して、やりがいを感じている？プライベートは充実してる？地元だからこそ叶えられている楽しみは？地元に残ってよかった？などなど、会津での暮らしに関するリアルな口コミを掲載しています。

会津で暮らす先輩たちの話を基に、「地元で暮らすってどんな感じだろう」ということを、少しだけ、想像してみてくれたら嬉しいです。



キャリアデザインケースの紹介

次のページから、「残る」を選んだ先輩たちの話を、現在の職業ごとに紹介します。

将来選ぶ道は、医療、美容、観光、金融、公務員：など、たくさん選択肢があります。もちろん、この冊子に掲載されているケース以外にも、世の中にはたくさんの選択肢が存在します。

それぞれの職業には、それぞれの良さもあれば、それぞれの悩みも存在します。みんなの将来への考え方も、「将来は○○の仕事に就きたい」とか「あの職業は大変そうだな」とか、「まだ、やりたいことがはっきり分からない」など、人それぞれだと思えます。

夢を実現して充実した暮らしを送っている人たちが、どんな想いで働いているのか、学校で学んだことや経験が仕事にどんな風に役立っているか、なぜ地元でその職業に就いたのか：将来のイメージや目標がはっきりしている人も、そうでない人も、先輩たちの話を参考にしてみてください。



竹田看護専門学校

患者さんとの何気ない会話から良いコミュニケーションができるのは、地元だからこそだと思います。

キャリアデザインケース①

竹田綜合病院
看護師

瓜生 咲季さん

Saki Uryu

竹田看護専門学校 卒業

学校情報は P.21 へ

<略歴>

平成9年12月生まれ。家族は祖母、父母、兄と姉。西会津町出身。西会津町立西会津中学校、福島県立会津学鳳高校を卒業。その後、竹田看護専門学校へ進学。現在は竹田綜合病院の外科と耳鼻咽喉科の混合病棟に勤務。

= 1日のルーティーン =

平日

- 6:30 起床・朝食
- 7:30 出勤 (徒歩10分)
- 8:00 始業
- 12:00 昼食 (時々手作り)
- 18:00 終業 (長日勤だと21時)
- 18:30 夕食 (なるべく自炊)
- 23:00 就寝

就寝前はInstagram、YouTubeを観て過ごします。最近はずっくりお風呂に入ることが楽しみです！

休日

- 8:00 起床・食事・家事・趣味 基本的にゆっくり
- 昼 友達と休みが合えば会津でおしゃれなカフェ巡り
- 家事・趣味・食材の買い出し
- 夜 夕食 じっくりお風呂に入る 就寝



コロナ禍前の頃は、夜勤明けは職場の人や同期とラーメンを食べに行くことも。(塩ラーメンが染みます…！)

ほんとはライブに行きたいけどコロナ禍でなかなか行けないので、自宅でもったりEXILE系のライブDVDや映画、録り溜めしているドラマを一気観したりして過ごすことが好きです。あとは友達と休みが合えば、よく猪苗代のカフェとかに行ってます。



私が会津に残った理由

7歳上の兄と5歳上の姉が一度大学で県外へ出てから、就職で二人とも会津に戻ってきていて。な

んとなく自分も同じように歩んでいくんだろうなって思ってたんですけど、**実際に戻ってきた働いている姿を見て、地元就職の方が楽しそうだな、県外に出なくても良いのかなって思うようになった**のが中学2年生ぐらいですね。そのあと竹田看護専門学校に進んだ時点で、会津に残ろうと思っていました。

もともと医療系を目指していてオープンキャンパスに参加し



友だちと東京ドームライブへ

兄と姉の楽しそうな姿を見て、地元に残ろうと思った。

た時に、専門学校の中でも竹田看護専門学校はより専門的な知識を付けられるなっていう印象を持ちました。先に進学した高校の部活の先輩から「楽しいよ」って話も聞いていましたし、行こうかなって。あと、奨学金も大きかったです。専門を卒業後に、竹田総合病院で3年働くと返済しなくて良いので、金銭的な負担がだいぶ違いました。地元に残って良かったなと思うのは、**看護学校から病院も一緒に就職してからも辛い事とか色々共有して一緒に頑張れるところ**ですね。あと、ライブが好きで趣味を共有できる子が周りにいて、一緒に楽しめているのが良いですね。コロナが流行する前は、EXILEのライブに行ったりしました。それと、家族が近くに居るので、何かあったら頼りやすいです。

お仕事について

いまは8階西病棟で外科と耳鼻咽喉科の混合病棟にいます。

地元のことが分かっている、**患者さんと地元の何気ない話**ができて、**それで信頼関係**ができたりすることが結構多いので、**それも地元会津ならではの**のかなと。いろいろな話ができ**て楽しいです**。それがやりがいにつながっていて、**この仕事**ができて**いるんだ**と思います。逆に都会の病院だったら、**続いてい**なかつたかもしれませんね。



撮影協力：竹田総合病院様

専門学校の思い出

ほとんど同年代で3分の2は会津出身の人たちだったので、知合いの知り合いがいるのも珍しくなかつたです。山鹿クリニックの下にあるカフェドマーニで、学校帰りによく課題をやってましたね。4年大学で学ぶ内容を3年ですぶので課題は大変でした。

私が在学していた頃はグループワークが多くて、「この患者さんのために自分はどうしたら良いんだろう」ということをみんな考えて学ぶ、実践型のスタイルでした。確かに大変だったんですけど、**実際に現場へ出てみて、学んだ経験が活きているな**と思います。いま複数の患者さんを受け持っている中でも、色々考えながら対応できているので、この学校で良かったなと思っています。



目標を持つってこんなに
楽しいことなんだなって、
最近思えるようになって
きたんです。

キャリアデザインケース②

会津中央病院
救命救急センター 看護師

伊藤 芙悠李さん

Fuyuri Ito

仁愛看護福祉専門学校 卒業

学校情報は P.21 へ

<略歴>

平成8年2月生まれ。曾祖父母、祖父母、父母、姉2人の9人家族の末っ子として幼少期を過ごす。湯川村立湯川中学校、福島県立喜多方東高校を卒業。その後、仁愛看護福祉専門学校へ進学。現在は会津中央病院の救命救急センターに配属。

※ドクターカーで着用するユニフォームで撮影していただきました

= 1日のルーティーン =

昼勤の場合

平日

夜勤の場合

休日

6:00 起床・シャワー・お弁当作り・
YouTube 観ながらトレーニング

7:40 出勤

8:30 始業

11:00 昼食

17:00 休憩30分(忙しければ)

20:30 終業

22:30 帰宅・夕食

ソファで寝落ちすること・・・

8:00 起床
自炊・洗濯
YouTube や映画を観る

14:00 仮眠後、支度

19:30 出勤

20:30 始業

8:30 終業

仕事で疲れたり嫌なことがあった時には散歩してリセットする。日橋川沿いがお気に入りの散歩コース。

8:00 起床・家事・食事・
音楽流しながらゆっくりする

昼過ぎ 買い物したり
実家に行って
姪っ子(2歳)と遊ぶ

夜 実家で食事 or 帰宅

帰宅 ソファでゴロゴロ
SNS 見る

0:00 就寝

カメラを持って散歩しながら、会津の自然風景を撮るのが楽しいです。



私が会津に残った理由

友達の影響が大きいです。学生の頃から友達に恵まれていて、いまま塩川で一
人暮らししているんですけど、ずっと仲が良い友達
が近くにいると一緒にご飯食べた
り、出かけたりにしています。そ
れで十分満足だなんて。そもそ
も会津を出るにも勇気がなかつ
たし、家族が大好きで離れたく
なかつたんです。

幼稚園から高校までずっと
ソフトボールしかしてこなかっ
たので、進路を考える時に色々
考えたんですよ。自衛隊、消防
士、柔道整復師…とか。父か
ら「人のために仕事をしたいな

専門学校卒業当時の伊藤さん



家族や友人の支えがあった。安心して進路を決められた。

ら」と後押しされて、看護学校
へ通うようになったんです。就
職先は先輩や友達が会津中央病
院を希望していたので、知り合
いが多い方が心強いなと思っ
て決めました。コミュニケーション
が重要な仕事なので、知り合
いが多いのは利点だと思います。
先輩から職場のことは聞けたの
で、事前に心構えをして就職す
ることができました。

プライベートでは同業者の友
達と天竜（会津若松駅近くの居
酒屋）によく飲みに行きます。
コロナ前は月1ぐらいで行って
て、そこで飲むお酒と焼き鳥と
ご飯がすっごくおいしくて幸せ
で。何回行っても飽きないん
ですよ。友達と飲んで楽しい話
するだけで幸せなんです。それ
から去年カメラにハマって、会津
の自然を撮りたいなと思って、
奮発して買いました。持ちなが
ら散歩するのが楽しいです。今
年は山登りに挑戦してみようか
など考えてます！

お仕事について

1年目は毎日業務を行うだけで精一杯
でした。「なんでこんな自信持てなくて、
楽しくないのに看護師やってるんだろ
う？」って。2年目の終わりには、退職届
をバッグに入れながら出勤しました。そ
の頃に来た新しい係長に勧められて、3年
目に救命センターに移ったんです。その後、
一時期センターがコロナICUになって、
患者さんとご家族の関わりを目の当たりに
して「ちゃんと向き合わなきゃ」って思っ
て…。そこから自分のやりたい看護を見
つけられるようになりました。

同じ頃に、ドクターカー（医師と看護師
が同乗する救急車）のトレーニングが始
まってさらに救命の視野が広がったん
です。自分で仕事を展開していく、目標を持
つってこんなに楽しいことなんだなって、
最近思えるようになってきました。ドク
ターカーに乗っていると、「皆で患者さん
を良くしよう」っていう気持ちを直に感
じるから、そこに達成感が生まれるのか
なと思います。

現場で学ぶことはすっごく多いです。心折
れることもたくさんあるんですけど、それ
でも周りに支えてもらって頑張ろう、も
っと強くなろうって思います。自分だけ
じゃここまで続けてこれなかったん
ですごく感じます。患者さん、お世話になっ
ているものや先輩たちに、今度は自分の持
っているものを返せたらいいなって思
います。

専門学校の思い出

学生の頃は勉強と実習がひたす
ら辛くて笑。うちのクラス（36
回生）はみんな我が強くて、でも
いざという時は「やってやるぞ」っ
てすっくまとるんです。そんな
気持ち強い学年で、先生の言う
こともあんまり聞かない子たち
ばっかりだったんですけど、でも
例えば誰かが赤点取った！なんて
時も「うちならなんとかなる
よ！」って笑。そのポジティブ思
考は今も活かされていますね。負
けない根性、みたいな。本当に心
強かったですね。試験後には、駅
の立ち食いそばを食べに行くこと
もありました。時々奮発してお寿
司とか。ご褒美がたくさんあって、
帰りは楽しかったですね。





幼い頃あこがれた
看護の仕事で、
地元貢献したい。

キャリアデザインケース③

会津西病院
准看護師

佐藤 博斗さん

Hiroto Sato

会津准看護高等専修学校 卒業

学校情報は P.22 へ

<略歴>

平成11年3月生まれ。会津若松市立第四中学校、福島県立会津工業高校を卒業。市内で電気工事士、ガス会社での勤務を経て、20歳の時に会津准看護高等専修学校へ進学。その後、会津西病院へ就職。精神科に勤務。

= 1日のルーティーン =

平日

7:00 起床
7:50 朝食
8:20 出勤
8:45 始業
昼食 最近は焼肉弁当が好き
17:00 終業
17:30 帰宅
20:00 夕食
00:00 就寝

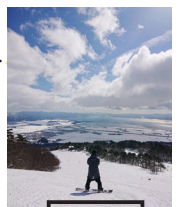
たまごかけご飯が好き

鍋料理をよく作る

YouTube、TikTok、
音楽を聴きながら就寝

休日

7:00 起床
8:00 朝食・家事
9:00 外出
12:00 昼食 (ラーメンかパン)
外出②
(16:30ぐらいまで)
20:00 夕食
00:00 就寝



冬は
スノボへ

私が会津に残った理由

高校生の頃は、
県外に身を移す
ことも少し考え
たんですが、前

職の電気工事士やガス会社
で勤務していた時、お客様
や会社の人と触れ合う中
で、会津の人の温かさを改
めて感じて「やっぱり地元が
1番だな」と思ったのと、
もともと関心のあった看護
の道を目指すための学校が



スノボ仲間と猪苗代のスキー場へ

人の温かさから「やっぱり地元が1番」と思った。

地元にあつて、就職もでき
たので、会津に残ってよ
かったなと思っています。

スノーボードが大好き
で、スキー場が近くにある
ので、趣味の面でも充実し
ています。会津准看護高等
専修学校の頃の同級生と
も、一緒によくスノーボー
ドに出かけています。ス
ノーボードをできる環境が
近くて、一緒に楽しめる人
がいるのは、地元に残った
からこそだなと思います。
洋服が好きで、好みの服
が売っているお店がもつと
増えればいいな、とは思
いますが、食べ歩きや観光
地巡りなど、一人で出掛け
ても十分に楽しめる点は、
会津の良さだと思います。

お仕事について

実は、他の地域の病院への就職を
考えたこともあったんですが、就職
活動をしていた頃、新型コロナウイルス
ルズ感染症の感染が日々増えていく
様子を目の当たりにして「地元に戻
りたいな」と思い直して、会津西
病院へ就職しました。学生の頃に、
会津西病院の敷地内にある介護老人
保健施設「美野里」で実習をして、
アットホームな雰囲気を感じて、こ
の病院で働きたい!と思いました。

精神科の仕事は、患者さんとのコ
ミュニケーションがすごく大事で
す。患者さんの体調や気持ちがあ
定になつている時、すぐに薬を用
いず、丁寧なコミュニケーションを
行つて安心させてあげられるよう心
掛けているんですが、それがうまく
いった時、心の底から「よかった」
と感じます。



専修学校の思い出

小学生の頃、外で遊ぶことが大
好きで、よく怪我をしたので病
院に行く機会が多くて、「病院で
働いてる人ってカッコいいな。」
と感じて、いつか医療の道に進
みたいと考えていました。そんな思
いを持ったまま、高校卒業後は違
う職種に就いたんですが、社会人
になつてから、偶然、会津准看護
高等専修学校のパンフレットを目
にしました。その時、そこを卒業
した同い年の友人がいたことを思
い出して、「どんな学校だった?」
と聞いて、とても良い印象を持
たので進学を決めました。

病院での実習では、患者さんと
の上手なコミュニケーションの取
り方を学ぶことができたので、今
の仕事にとっても活かせています。
幅広い年代の同級生がいて、20歳
近く年の離れた方がいたんです
が、人生観とか、恋愛観とか、当
時の僕にはなかった考えをきくこ
とができたのは、良い思い出です。

地元の美容室から、
地元を盛り上げたい！

AIZU
BEAUTY
COLLEGE

キャリアデザインケース④

ブローチェ会津
美容師

森 拓磨さん

Takuma Mori

AIZUビューティーカレッジ 卒業

学校情報は P.22 へ

<略歴>

平成12年11月生まれ。会津若松市立第六中学校、福島県立若松商業高校を卒業。当時通っていた美容室の影響を受け、AIZUビューティーカレッジへ進学。校舎リニューアル後の第1期生となる。

= 1日のルーティーン =

平日

6:30 起床

7:00 出勤

9:00 始業

昼食 3分で食べる

19:00 終業

19:30 帰宅

夕食

就寝

自炊にハマってます！

午前中は主に先輩美容師のヘルプなど

遅いときは21時ごろになることも

ホットアイマスクを着けて寝るのがマイブーム！

休日

6:30 起床

外出

昼食

空き時間

18:30 夕食

23:00 就寝

準備が出来たらドライブへ

和食屋めぐりが最近のマイブーム

レシピアプリで作ったことのないメニューを作ります

夕食の献立を考えるのが趣味です

Youtubeをひたすら観ながら、お風呂・洗濯を済ませてから寝る

私が会津に残った理由

「地元でも、高い接客技術を持った美容室がたくさんある！地元で学んで、

地元を盛り上げていきたい！」と思って残ることを選びました。

残って良かったなと思うのは「友達への友達は、友達」って雰囲気があるのが好きです。「〇〇って人知ってる？」みたいな、昔からの知り合いの話をきっかけに、話が弾んで、友達が増えていく…ということをよく経験するんですけど、地

地元の美容室すごい！って改めて気付いた。

元ならではのすよね。そうやって、色んな職業の人とつながっていくと、今まで気づかなかったことを知ることができたり、色んな価値観があるんだなあと感じたりと、いい経験ができました。

あとは、昔ながらの雰囲気をもった建物が多いことや、自然が豊かなところが好きです。田んぼを見ると落ち着くんですよ。なので、会津に残って不自由だと感じることは、ほとんどないです。



撮影協力：ブローチェ・リコ様

お仕事について

就職試験をしていた頃、東京の美容室の内定をもらっていたんですけど、採用試験が進んでいくなかで、会津の美容室の方がより丁寧に接客しているなあと感じたことがあって。地元の美容室に就職したのは、それが理由でした。

お客様がニコニコして帰っていく様子を見ると、「やってよかった！」と自分までうれしい気持ちになります。指名してもらって、何回も来店してもらえると、めちゃくちゃうれしいです！

また、ビューティーカレッジの先生たちから「時間を守ることの大切さ」を教えてもらっていたのと、僕自身せっかちな性格ということもあって、早めに出勤して掃除をしたり、お店の中を整えたりすることを、あまり意識せずに続けられています。在学中の習慣が活かされています。在学中、現在勤務しているブローチェグループの支店でアルバイトをしていた時の経験も、今の仕事に活かしていることが多いです。

専門学校思い出

高校卒業後の進路を考えていたときに、当時通っていた美容室の美容師さんが、ビューティーカレッジを卒業したということを知り、それをきっかけに学校のことを調べたり、ヘアショーに参加したりして、学校の魅力に惹かれていきました。

僕が入学する前の年まで、ビューティーカレッジは、現在の場所とは違う場所にあつたんです。僕は、学校が現在の場所に移ってからの1期生だったこともあって、同級生たちのなかでも「盛り上げてやるぞ」という雰囲気が高まっていたので、みんなで切磋琢磨できたと思っています。



在学当時の森さんとクラスメイト
(学校パンフレット撮影より)

渡米して気付いた。
「当たり前幸せ」が、
地元にはある。

キャリアデザインケース⑤

会津若松市役所
環境生活課

片桐 隆裕さん

Takahiro Katagiri

みとみ学園ライセンスアカデミー
会津若松校 卒業

学校情報は P.23 へ

<略歴>

平成7年4月生まれ。両親、姉2人の5人家族の末っ子。喜多方市立第二中学校、福島県立喜多方高校、文教大学を卒業。その後渡米し、パシフィック大学（アメリカ・オレゴン州）へ。帰国後にみとみ学園ライセンスアカデミーへ入学し、公務員試験を受験。令和3年4月に会津若松市役所へ入庁。



= 1日のルーティーン =

平日

5:30 起床	日によって異なった種類のコーヒーを淹れる。
6:30 朝食	
7:00 出勤 (車で40分)	
8:30 始業	
昼 昼食 (基本弁当)	
17:15 終業	刺身とお酒を楽しめるときは幸せです!
18:30 帰宅	
19:30 夕食	
22:00 就寝	ペットの犬と遊ぶ。YouTubeを観る。

平日は食べない厚切りパンを中心に洋食。

お腹が空かなければ食べない。

休日

8:00 起床	ペットの犬のお世話、洗濯、アイロンがけ、読書、絵、映画
9:30 朝食	
家事・趣味	大衆浴場でのサウナ、読書、絵、映画、夕飯づくり
昼 プチ断食	
家事・趣味	
夜 夕食	
23:00 就寝	読書、絵、映画、お酒

私が会津に残った理由

就職先を考え
ていた頃、地元
に戻るか、他の
地域に行くか、気持ちは半々
でした。

大学卒業後、1年間留学
していて、その時に必要最
低限の荷物しか持っていか
なかったんですが、いざア
メリカで暮らしてみると、
それで十分に豊かに生活でき
たんです。その経験のおか

美味しいコーヒーを飲みながら、読書を楽しむ。



「当たり前」の幸せは、地元でこそ感じられる。

げで、普段身の回りにある
物のありがたさや、当たり
前の幸せに気づくことがで
きて、「ああ、会津で十分だ
な、むしろ、会津がいいな
」と思えたんです。

僕の趣味は、読書や絵を
描くこと、旅行や映画鑑賞
なので、「住む場所はそんな
に関係ないな、だったら、
都会にいらなくてもいいじゃ
ん！」と感じたし、自然を
満喫できるキャンプや、自
宅の庭でのBBQ（隣の家
と離れているからできる！）
など、**地方だからこそ楽し
める趣味がある**ので、会津
に帰ってきてよかったと思
っています。

お仕事について

教育関係の仕事にも興味があった
んですが、それだけでなく、「様々
な分野を通して地域貢献できる行政
という仕事をやってみたい」と思っ
て、会津若松市役所を目指そうと決
意しました。これまでの経験で学ん
だグローバル（国際的な広い視点）
な考え方や知識を、「ローカル（地方・
地元）で活かす「グローバル」な働
き方・生き方をしたいと考えていま
す。（「グローバル」＋「ローカル」
＝「グローカル」）。

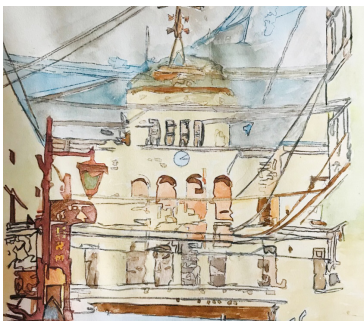
現在は、環境生活課に所属してい
て、市民の方と一緒に取組を進めて
いく中で「ありがとう」と言っても
らえたり、仕事をおして新しい知
識が身に付いたりした時に、達成感
や、やりがいを感じます。

みとみ学園ライセンスアカデミー
で学んだことは、単に公務員試験に
合格するための勉強じゃなくて、普
段、仕事をする上での知識や考え方
のベースとして活かしていると思
います。

みとみ学園での思い出

市役所を受けるために独学で勉
強するか、学校で学ぶかを悩んで
いたころ、母にみとみ学園ライセ
ンスアカデミーのパンフレットを
渡されたんです。その後、どん
な学校なのか窓口に通ぎに行っ
て「独学よりも効率的に学ぶこと
ができてそうだな」と感じ、会
津若松市役所の試験に向けた情報
収集には、地元の学校の方が有利
だろうなと思ったこと、他の学校
よりもリーズナブルだったことか
ら、入学を決めました。

在学中は、週に2回程度、自宅
のインターネット環境を利用した
「WEB学習」をしていたんです
が、自分のペースを保ちながら勉
強することができました。当時お
世話になった先生は、思ったこと
をズバツと言ってくれる方だった
ので、とても為になりましたね。



絵を描くことが好きです。
市役所の絵を描きました。

お客様が抱えている悩みを解決できた時に、やりがいを感じますね。

キャリアデザインケース⑥

東邦銀行
会津一之町支店

小松 綾乃さん

Ayano Komatsu
会津大学短期大学部 卒業

学校情報は P.23 へ

<略歴>

平成8年12月生まれ。家族は祖父母、父母、4人姉弟妹の長女（弟1人、妹2人）。会津若松市立第五中学校、福島県立若松商業高校を卒業。その後、会津大学短期大学部産業情報学科へ進学。現在は東邦銀行会津一之町支店に勤務。

＝ 1日のルーティーン ＝

平日

6:30 起床
6:45 朝食
7:50 出勤
8:30 始業
11:30 昼食
18:00 帰宅
18:30 夕食
23:00 就寝

梅干しご飯が最近のマイブーム。

母の手作り弁当です。

たら鍋が好きです。

YouTube を観て過ごします。

主に果物を食べます。

魚料理が多いです。

休日

8:00 起床
8:30 朝食
映画鑑賞・買い物
11:30 昼食
カフェ巡り・散歩
18:00 夕食
23:00 就寝

好きなメニューはハンバーグです。

家族団らん、ネットショッピングをすることが多いです。

私が会津に残った理由

会津短大を知ったのは、高校1年生の時に担任の先生から勧められたのがきっかけでした。その時は行きたいという気持ちは無かったんですけど、なんとなく会津短大を目指しながら3年間頑張つて勉強に励んでいました。

進路について真剣に考え始めた頃、**今まで学んできた知識を深めることは、わざわざ遠くに行かなくても会津短大で出来る**など思つて、親と色々相談して決めました。都会の大学に行つてキラキラして…っていう憧れはやっぱりあったんですけど、

カフェ巡りも好きでよく行きます。



遠くへ行かなくても、地元で知識を深められる。

都会に行きたいと思う理由が他に無い事に気付きました。就職活動は、主に東京と福島県内でしていたんですが、東京に実際に住んで生活するのはすごい大変そうだなと思つて…。遊びに行く所としては良いなつて思うんですけど。

会津の好きなのところは、食べ物がおいしくて。ラーメンやソースカツ丼をよく食べに行きます。特に裏磐梯の山塩ラーメンが好きです。それと、自分ではそんなにお酒好きだとは思つていなかったんですけど、就職してから職場の飲み会が多かつたので「あ、会津のお酒美味しいな」つて気付きました。

地元であればいいなと思うのは、映画館です。映画を観るときは米沢に行つてます。Netflixを家で観ることもありますが、やっぱり大きいスクリーンで観たいですね。あとは、好みの服が買えるお店が増えたらいいなと思います。

お仕事について

高校で商業科目を、短大で経済やプログラミングなどを学んだので、就職活動は金融機関かIT企業で何社か受けていたんですけど、**自分が得た能力や知識を活かせるのは金融業界かなと。**

東邦銀行を選んだのは、地元密着の企業という点が大きかったです。現在の業務は金融商品の販売です。一般のお客様向けの、投資信託や生命保険、お年寄り向けに遺言書を書きませんか？とか。**お客様が抱えている悩みを解決できた時に、やりがいを感じますね。**



在学当時の小松さん。短大の先生、クラスメイトと。

短大の思い出

短大のことはHPとパンフレットや進学した先輩の面接対策をまとめたものが高校にあったので、それを読んで調べました。パンフレットなどでは、正直どんな学生生活なのかが見えてこなかったのですが、実際に入学して楽しいなと思つたのは会津大学との合同サークル（フライングディスク）に入つてからでした。1年ぐらいの活動でしたが、思い出はたくさん作れましたね。

会津以外の地域から来ている人が雪が珍しくてテンションが上がつて、一緒に短大のグラウンドで雪だるまを作つて遊んでいました笑。この頃の友人と同じタイミングで東邦銀行に就職したので、いまでも連絡を取っています。やっぱり短大の友達が**1番心を開けて、何でも話せるなと思えているので、相談することが多いです。**1年生の時は頑張つて自転車を通つていました。さすがに雪が降ると親に送迎をお願いしてましたが…。ちょうどコマダ珈琲店がオープンした頃だったので、突然の休講の時とか、友人と行つてましたね。

人とのつながりが強い地元
だからこそ、やりたいこと
を実現できています。



キャリアデザインケース⑦

音楽イベント企画・動画制作・デジタルコン
テンツ制作会社「TAKLAM」

代表 **遠藤 和輝さん**

Kazuki Endo

会津大学 卒業

<略歴>

学校情報は P.24 へ

昭和 61 年 3 月生まれ。会津若松市立北会津
中学校、福島県立会津高校を卒業後、会津大学、
会津大学大学院（後期課程中退）へ進学。大学
院在学中に関わっていた創業支援事業などの
経験を基に、音楽イベント企画・動画制作・
デジタルコンテンツ制作などを行う「TAKLAM」
を 2013 年に起業。

= 1 日のルーティーン =

平日も休日もなく仕事していることが多いです笑。それと仕事によって、朝早かったり、夜遅かったり不規則な生活ですが、基本はこんな感じです。

平日

- 6:30 起床
- 7:00 子供にご飯を食べさせる
- 8:30 出勤（自宅兼事務所）
- 9:00 始業
- 12:00 昼食
- 17:00 終業
- 17:30 夕食・子供とお風呂
- 19:00 お酒を交えた打ち合わせや
会津青年会議所 (JC) の活動
- 00:00 就寝

基本的に朝食は
食べません。

午前中は基本的には頭を
使う仕事、午後は単調な
作業、決まった作業を優先
でやります。

気になるお店に
食べに行く！

楽しみは奥さんと一緒にアイス
食べたり、お菓子食べたりする
こと。

夫婦お互いに自分の時間を過ごし
ながら、一日の子どもの様子とか
を話す時間を大切にしています。

休日

- 6:30 起床
- 子供とまったり過ごす
- 10:00 お互いの実家に孫を見せに行く
- 買い物など
- 12:00 昼食
- 13:00 午前中の続き
- 夕方 夕食
- 夜 就寝

YouTube が子どもの
中で大ブーム！

予定は詰め込まずに、
普段家族と一緒に
できないことをやります。

子どもを寝かしつけるのが
楽しいです。自分が先に
寝てしまうこともしばしば…

私が会津に残った理由

「仲間がいる」

ことが、一番、会津に残って良かったと思うことです。

中学生・高校生・

大学生という多感な時期の頃から、いろんな友達ができて、地元って楽しいなと感じてたし、元々、会津を出る気はあまりなかったです。

新しいプロジェクトをつくって、それを仕事にしようとする時に、**地元は人のつながりが強いので、助かることがたくさんあります**



会津大学在学時の遠藤さん

「仲間がいる」ことで、やりたいことを実現できる。

す。都会だとライバルになる企業がたくさんあるので、**地元だからこそ、やりたいことを実現できているなあとも思います**。他県で就職した人たちを見ていると、年齢を重ねれば重ねるほど、**地元**に帰ってきて何かに挑戦することに対して、ハードルが高くなってしまうんだろなあと感じます。**不思議と、年齢を重ねてくると、「地元っていいなあ、転職して会津に帰りたいなあ」という知り合いが増えてくる**んですけど、今の仕事を変えることが難しかったり、いろんな事情があったりして、**地元**に戻ってこれないパターンをよく見聞きするので、**会津に残ってよかった**と思っています。

お仕事について

他にもイベント業を営む会社があるなかで、僕の会社を選んでもらえると、やりがいや達成感をととても感じます。

学生の頃は「どこかの企業に就職する」ということが、全然イメージできなかったんです。学生当時「大学院を卒業して修士号を取得したけど、就職できない人が増えている」というニュースを見た時に、改めて、就職じゃなく「自分でお金を稼ぐ」ことを考えてみようと思いました。そして、学生当時やっていた家庭教師や創業支援の仕事などでの経験をとおして「**自分の強みを活かして、仕事をつくれるはず**」と感じたので、**起業しました**。

生まれてきてからずっと過ごしている会津だからこそ、**人とのつながりを基に仕事ができている**と思うので、**良い意味で仕事とプライベートの区別をゆるくしながら、やりたいことを実現できている**と思っています。「会津が一番住みやすい、一番楽しい！」と感じてもらえることを目指して、これからも取り組んでいきたいと思っています。

大学・大学院の思い出

会津大学は「**地元でコンピューターの最先端のことを学べる!**」というイメージが幼い頃からあって、あまり他の大学への進学を考えたことはなかったです。

中・高校が同じだった同級生と、大学で再会することがありましたが、授業が一緒だったりすると、中・高校時代より仲良くなりましたね。こういうつながりがあったのも、**地元で進学したメリット**だっただけだと思います。**学校終わりにみんなでドライブしたり、食堂で全国のご当地ルールをたくさん盛り込んだ大富豪をやったりして過ごしました**笑。

在学中は、大学での勉強で学んだことももちろんですが、**学生ボランティアや創業支援の仕事など**をとおして、**地元ならではの経験をすることができたことも貴重**だったと感じています。その経験が、今の仕事に活かしている部分もたくさんあります。

地元の人が地元を好きになっ
てもらうことで、もっと元
気なまちに。そのお手伝い
をしていきたい。

キャリアデザインケース⑧

一般財団法人会津若松観光ビューロー
施設管理部 天守閣管理課
鶴ヶ城観光案内所担当

新國 萌さん

Moe Nikkuni

福島県立テクノアカデミー会津 卒業

学校情報は P.24 へ

<略歴>

平成4年11月生まれ。両親と3人暮らしの幼少期を過ごす。会津若松市立第三中学校、福島県立会津第二高校を卒業後、福島県立テクノアカデミー会津 観光プロデュース学科へ進学。現在は会津若松観光ビューローに勤務。

= 1日のルーティーン =

平日

6:00 起床
6:30 朝食
7:30 出勤 (徒歩)
8:00 始業
11:30 昼食
17:30 終業
18:30 夕食
22:00 就寝

ボランティアガイドさんの調整を中心に、案内所の作業メイン。

最近コーヒーを淹れることにハマってます。

午後からは事務作業メイン。夕方になると鶴ヶ城の閉館作業に入ります。

日によって変わりますが、お風呂に入った後は、動画鑑賞、音楽鑑賞、読書、友人と電話等をして過ごしています。

海苔にハマっており、ツナ、納豆、キムチ等、冷蔵庫に入っている食材を、何でも海苔巻きにして食べています(笑)

休日

7:00 起床
7:30 朝食
8:00 家事・買い出し
11:30 友人とランチ
写真撮影やドライブ
19:00 勤労青少年ホームのクラブ活動
撮った写真の整理
22:00 就寝

コロナ前は、ライブやフェスに行くことが好きでした！

野菜がたくさん食べられるお店が好きです。

月に1回ですが、勤労青少年ホームのクラブ活動に参加しており、古いクラブで手相占いなどを勉強しています。



私が会津に残った理由

「程よい田舎感」が会津の好きなのところですよ。都会っぽい遊び

とか、大好きな音楽フェスなど、たまに遠出できれば十分だなと思ってます。普段は自宅が好きなので笑。あと、遠出すると感じるんですが、会津は本当にご飯が美味しいですよ。テクノアカデミーに通い出した頃から、漠然と

「地元楽しい!」を広めて、もっと元気なまちに。

地元に残ろうと思っていました。在学中、世代の違う人と交流していく中で、「こんな考え方があるんだ」「こんな歴史があるんだ」という気づきがたくさんあったので、「地元楽しい!」って思えました。他の地域の学校に進学していたら、気づけなかったことだらうなと思うので、地元に残ってよかったと感じています。

また、仕事をとおして、神明通りの辺りに相撲場があった、お城の中に競輪場があった、お城の西出丸駐車場でサーカスをやったことがある…とか、昔のエピソードを知ることができると、とっても楽しいです。

お仕事について

観光に関する仕事に就きたいと思っていた頃、市の「まちなか賑わいづくりプロジェクト」に参加していたんですが、地元愛を持つ色んな人と触れ合ったことで「やっぱり会津って面白い!」って感じました。そういう感覚を通して、やりたいたんですが、実現するにはこしかな!と思って、観光ビューローに就職しました。

今はボランティアガイドの担当をされていて、ガイドさんと一緒に観光を盛り上げるための取組みをしています。ガイドさんと話しをしていると、みなさん観光に対する想いをそれぞれ持っているの、いろんな価値観に触れることができてとても楽しいです。「まちの人が語る、まちの歴史」に触れる機会がたくさんあるので、へー!そうだったんだ!という気づきになります。そういう知識を、地元の人が地元を好きになるきっかけとして広めていければいいなあと感じています。

テクノアカデミーの思い出

両親がホテルに勤めていたので、「観光」というジャンルが幼い頃から身近な存在でした。自分の進路を考えたときに、必然的に観光業へ進んでみたいと思ったんですが、なかなか観光について学ぶことができない学校が少なかった、テクノアカデミーなら学べることを知り、進学しました。また、県立で2年制だったので、学費を抑えられた点も、進学を決めた理由の1つです。

福島県内の観光施設を見て回るフィールドワークという授業の中で、地元の人が地元を好きと感じているまちは、活気があるなど感じて、「地元愛」の感覚は、会津でも大事だよなあと改めて考えました。



の撮影はランチの日に写真撮影のドライブの後



地元のイベントに参加してお手伝い

竹田看護専門学校

学校の特徴

本校は、人と人との信頼を大切に、地域に貢献できる看護師の育成を使命としています。看護

のたしかな知識・技術・態度を身につけ、あたたかい心を持って実践できる看護師の育成をめざします。この教育目標の下、3年間の学校生活の中で、厳しい中にも楽しみながら学べるよう工夫しております。学生たちも明るく元気に頑張っています。



キャリアデザインケースの紹介はP.5へ

看護科 (定員 40 名)

《取得できる資格》

- ①看護師国家試験受験資格
(試験合格により看護師免許の取得)
- ②助産師学校受験資格
- ③保健師学校受験資格
- ④大学・短期大学への編入資格
- ⑤専門士 (医療専門課程) 称号付与

《オープンキャンパス》

時期：7・8月頃

内容：学校紹介、
看護体験 (救急蘇生、手洗い洗い残し体験など)、
在学学生との交流など

《住所》〒965-0862

福島県会津若松市本町2-58

《電話》0242-29-3712

ホームページはこちら⇒



仁愛看護福祉専門学校

(令和4年度より「温知会看護学院」に校名が変更)

学校の特徴

新しい校名「温知会看護学院」の名称は論語の「故(ふる)きを温(たず)ねて新しきを知る」に由来します。近代看護の礎を築いたナイチンゲールの精神に学び、技術革新の著しい現代医療の進歩に対応できる看護師の育成を目指しています。

学生指導に関しては学年担当教員を配置し、学習面、生活面など、個性性を重視した対応を心がけています。



キャリアデザインケースの紹介はP.7へ

看護科 (定員 40 名)

《取得できる資格》

- ①看護師国家試験受験資格
(試験合格により看護師免許の取得)
- ②助産師学校受験資格
- ③保健師学校受験資格
- ④大学・短期大学への編入資格
- ⑤専門士 (医療専門課程) 称号付与

《オープンキャンパス》

時期：6月～10月にかけて数回実施

(※コロナ感染状況により変更の可能性あり
詳しくは本校HPで確認してください。)

内容：学校概要説明 看護体験 在校生との交流

《住所》〒965-0011

福島県会津若松市鶴賀町1番6号

《電話》0242-24-9633

ホームページはこちら⇒



高等教育機関の紹介

看護科 (定員 1 学年 20 名)

《学べる内容》

コミュニケーション技術
基礎看護 (看護の考え方)
看護技術 (援助の方法)
人体の仕組み
疾病の成り立ち 等々

オープンスクールの様子 (2020年8月)



学校の特徴
笑顔あふれる学校です。歴史ある学校ですが、生徒が主体的に学習できるように学校行事では、企画・準備・運営まで生徒が中心となり行われるのが伝統です。

《オープンスクール》

時期：7月頃

内容：体験学習・在校生と話そう等

《住所》〒965-0059

福島県会津若松市インター西 33-5

《電話》0242-93-5616

ホームページはこちら⇒



祝 令和2年度 第69期生 戴帽式



キャリアデザインケースの紹介は P.9 へ

公益社団法人会津若松医師会附属 会津准看護高等専修学校

美容科 (定員 20 名)

《学べる内容》

カット、パーマ、カラー、
まつ毛エクステ、
ネイル・エステ・メイク・着付け

学校の特徴
1958年10月に開校し現在まで延べ4,500人が本校を卒業しており、卒業された多くの方が現在も理美容業界で活躍しています。2019年に開校60年を記念し新校舎移転と共に講師陣・カリキュラムを改編して美容に特化した「サロン実践型美容師養成校」へと進化しました。実際のサロン現場が必要とされる「人間力」「現場力」「技術力」を2年間で身に着けるため、アップグレードしたカリキュラムで卒業までフルサポートしていきます。

《オープンキャンパス》

時期：3、5～10月頃

内容：実技体験
(カット、パーマ巻き、ネイル等)

《住所》〒965-0037

福島県会津若松市中央1丁目5番23号

《電話》0242-24-7271

ホームページはこちら⇒



会津美容高等専修学校 AIZUBIビューティーカレッジ

キャリアデザインケースの紹介は P.11 へ

学校の特徴

会津若松で唯一の公務員
受験対策スクール。

県内4校合計で毎年
200名以上合格者を出してお

り、いつでも通学できる「フリー
タイム受講」とご自宅や外出先
等でも学習できる「WEB学習」
を併用できる。「通学は「完全個別」
となっており集中しやすい学習
環境が整っている。

みとみ学園ライセンスアカデミー
会津若松校



キャリアデザインケースの
紹介は P.13 へ

- ①公務員講座各種（大卒程度・高卒程度）
[行政系・公安系・技術系・福祉系・資格免許職系]
- ②会計系講座各種
[簿記・税理士・公認会計士・中小企業診断士]
- ③法律系講座各種
[宅建・行政書士・司法書士・社会保険労務士]
- ④建設系講座各種
[建築士・施工管理技士（建築・土木・管工事）]

《学べる内容》

- ①試験レベル（大卒・高卒）に応じた試験対策
教養科目・専門科目・小論文・時事・面接対策など
- ②簿記・財務諸表論・各種税法など
- ③憲法・民法・行政法・不動産登記法など
- ④計画・環境・設備・放棄・構造など

《オープンキャンパス》

時期：随時（いつでもなたでも学習にチャレンジできます）

内容：無料体験学習会・実力診断模試・集団討論練習会

《住所》〒965-0849

福島県会津若松市幕内南町 9-10

MEGA ドン・キホーテ UNY 会津若松店 1F

《電話》0242-85-6700

ホームページはこちら⇒



学校の特徴

本学は、産業情報学科、

食物栄養学科、幼児教育

学科の3学科で構成され

ており、産業情報学科は、

経営情報とデザイン情報の2コ

ースを配置しています。2年間

の講義と実習で、産業、環境

健康、栄養、食品、教育及び

保育などの専門知識を身につけ、

幅広い教養と判断力や総合力の

ある人材の育成を目指してあり

ます。栄養士や幼稚園教諭二種

免許など資格も取得できます。

開学70年の歴史と伝統を誇る

公立短大です。

会津大学短期大学部

- ①産業情報学科（定員 60名）
[経営情報コース
デザイン情報コース]
- ②食物栄養学科（定員 40名）
- ③幼児教育学科（定員 50名）

《学べる内容》

- ①経営学、商学・会計学・ビジネス、
経済学、情報学、美術、工芸、
デザイン
- ②食物学、料理・栄養
- ③社会福祉学、児童・子ども・保育、
教育学（教員養成課程）

《オープンキャンパス》

時期：6/5（日）、7/31（日）、10/15（土）・10/16（日）

内容：体験授業、教員による個別相談、
学生とのフリートーク etc

《住所》〒965-8570

福島県会津若松市一箕町大字

八幡字門田 1-1

《電話》0242-37-2301

ホームページはこちら⇒



キャリアデザインケースの
紹介は P.15 へ

会津大学

学校の特徴

会津大学はコンピュータ理工学専門の大学で、最新のコンピュータ環境を備え、興味にあわせてプログラミング、AI、ロボットなど、コンピュータに関する様々なことを学ぶことができます。教員は優秀な人材を広く国内外から集めていて、約4割が外国人教員で占められています。また、コンピュータを学ぶために、英語教育にも力を入れています。

こうした会津大学の教育は社会でも認められていて、就職率は開学以来ほぼ100%です。オープンキャンパスや各種公開講座でぜひ会津大学に来てみてください。

コンピュータ理工学（定員240名）

《学べる内容》

- ・コンピュータサイエンス
- ・コンピュータシステム
- ・コンピュータネットワークシステム
- ・応用情報工学
- ・ソフトウェアエンジニアリング

《オープンキャンパス》

時期：8・10月頃（夏、秋）

内容：大学説明会、体験授業、研究室紹介、入試相談など

《住所》〒965-8580

福島県会津若松市一箕町大字
鶴賀上居合90

《電話》0242-37-2510

ホームページはこちら⇒



キャリアデザインケースの紹介は P.17 へ

学校の特徴

喜多方市にある県立の実践技術者育成を行っている公共職業能力開発施設です。少人数制で実習を重視しており、できるまでやるから確実に技術が身につきます。また、実際に就職した後のことを考えたカリキュラムを組んでいるので、入社後は即戦力として活躍できます。さらには充実した就職支援を行っているので毎年100%内定！2年後就職したときに絶対後悔しない充実感を、「未来で輝く、ジブン磨き。」やってみませんか？

①観光プロデュース学科（定員20人）

②電気配管設備科（定員30人）

③自動車整備科（定員20人）

《学べる内容》

- ①観光情報発信、コミュニケーション
- ②建築設備、再生可能エネルギー
- ③自動車整備

《オープンキャンパス》

時期：6～10月頃

内容：各科を象徴した体験を準備！何回来ても飽きません。

《住所》〒969-3527

福島県喜多方市塩川町御殿場4丁目16番地

《電話》0241-27-3221

ホームページはこちら⇒



キャリアデザインケースの紹介は P.19 へ

福島県立テクノアカデミー会津

新型コロナウイルス感染症対策をして開催します

※感染症の状況により開催中止または開催期間が変更になる場合があります
※画像等は開発中またはサンプルで実際のものとは異なる場合があります



デジタル未来アート展

2022年3月19日(土) - 27日(日) 10:00~18:30

生涯学習総合センター(倉津稽古堂)

多目的ホール・市民ギャラリーほか **【入場無料】**

対象：会津若松市に在住・通勤・通学している方 **(事前予約制)**

主催：デジタル未来アート事業実行委員会

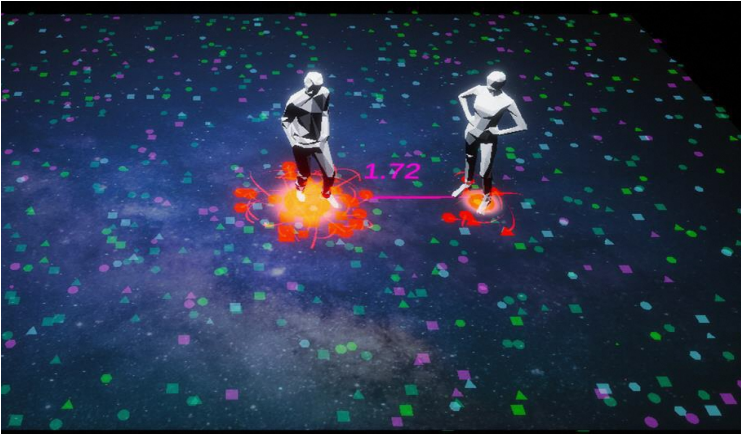
共催：会津若松市、会津若松市教育委員会

会津若松市 デジタル未来アート展 検索



**予約と詳細は
こちらから**

Contents



dist

距離 (distance) をテーマにしたデジタルアート作品です。
来場者はそれぞれが惑星となり、地面にある様々な形や色の星を集めて自分の惑星を大きくして楽しむことができます。
他の人との距離 (ソーシャルディスタンス) に気を付けながら、自分の惑星を大きくしていきます。



ARキャラさんぽ

3Dオブジェクトのキャラクターを出現させ散歩ができます。

ARゴーグルナビゲーション

デジタル未来アート展の館内案内をARで体験できます。

VRスナイパーゲーム

VRでスナイパーになる体験ができるコンテンツです。

VRで遊べる卓球

VR体験型の卓球コンテンツです。

ポーズエフェクト

カメラに映る人を認識し様々なエフェクトを発生させます。



KOBOSHI KIDS

起き上がり小法師の風船を飛ばして、妖怪の「手長足長」が隠した宝物を見つけよう。



バーチャル鶴ヶ城マラソン

鶴ヶ城ハーフマラソンをモチーフに市内を駆け巡るコンテンツ。新記録を目指して走りまわろう。



「あいづプロコン」作品展示

児童・生徒のプログラミングコンテストの作品です。アイデアあふれる素晴らしい作品を体験しよう！



YOUTUBERスクール

ユーチューバーの仕事体験できるワークショップです。



はじめてのロボットづくり体験！

プログラミングによるロボットづくりのワークショップです。

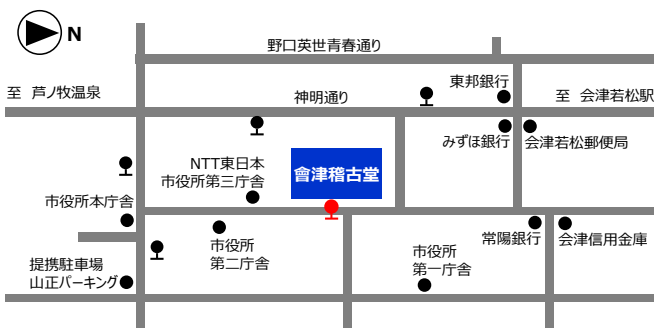


学校PR・説明会ブース

会津地域の高等教育機関 (大学や専門学校等) の学校紹介ブースです。

などのコンテンツを予定しています

Access



会津稽古堂 (栄町3番50号)

- MyRideさわやか号(予約型AIオンデマンドバス) 会津稽古堂前 徒歩0分
- まちなか周遊バス (はいからさん・あかべえ) 市役所前停留所 徒歩2分
- その他 路線バス 神明通り停留所 徒歩2分
- JR会津若松駅から徒歩20分 自動車約5分

<お問い合わせ先>

予約について
イベントについて

TAKLAM (タクラム)
※企画・運營業務受託者
電話 0242-93-8146

デジタル未来アート事業実行委員会
(事務局:会津若松市スマートシティ推進室)
電話 0242-23-4186

《この冊子を読んだ中学生・高校生の皆さんへ》

人にはそれぞれたくさんの選択肢があり、どの道を選ぶかは、それぞれの自由です。

どの道を選ぶことが最適なのかを考えるためには、その選択肢に対する先入観を、できるだけ減らしていくべきです。

先入観を減らしていくためには、その事柄について調べたり、勉強したりする必要があります。

「調べたり、勉強したり」を、すでに実行した人がいます。それが、先輩たちです。先輩たちは、結果、どう過ごしているか。先輩たちの話を参考に、自分の将来を考えてみると、すこしだけ、イメージしやすくなるはずです。

それぞれの将来を考えるために、この冊子が役に立てば幸いです。



←こちらから、アンケート
にご協力ください。
アンケートページでは、
本誌に掲載されている
学校の授業の様子などの
動画が視聴できます。



「残る」を選んだ先輩たち。

2022年3月発行

発行元 会津若松市企画調整課
会津若松市東栄町 3-46
(TEL 0242-39-1201)

令和3年度地域内進学促進業務